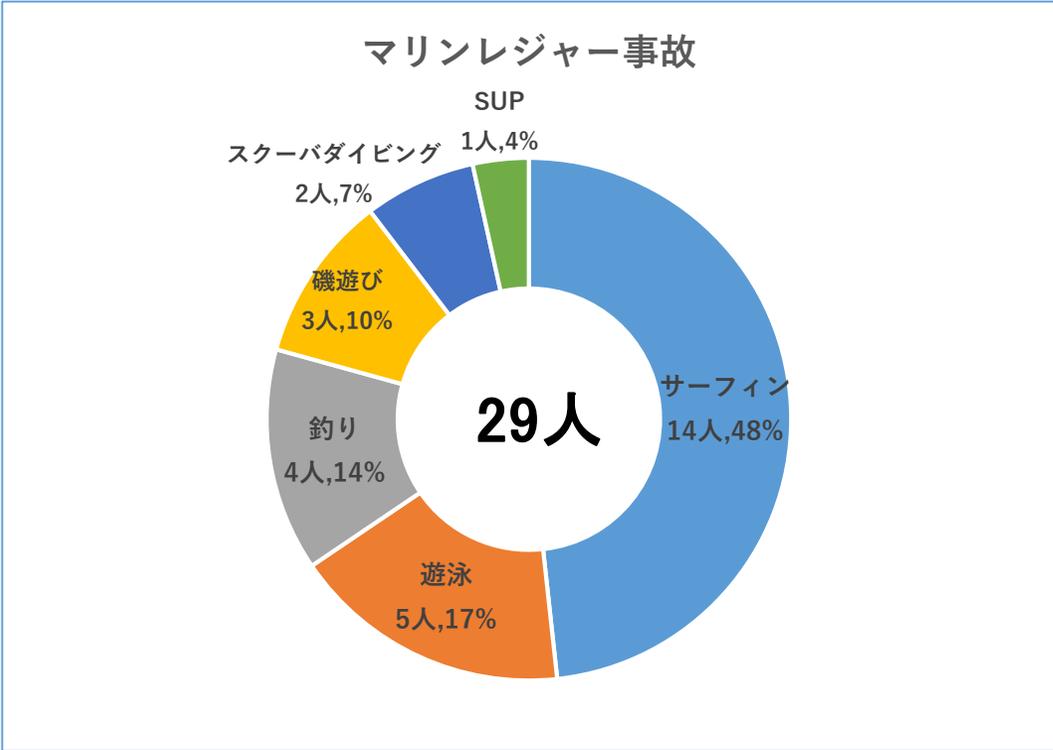
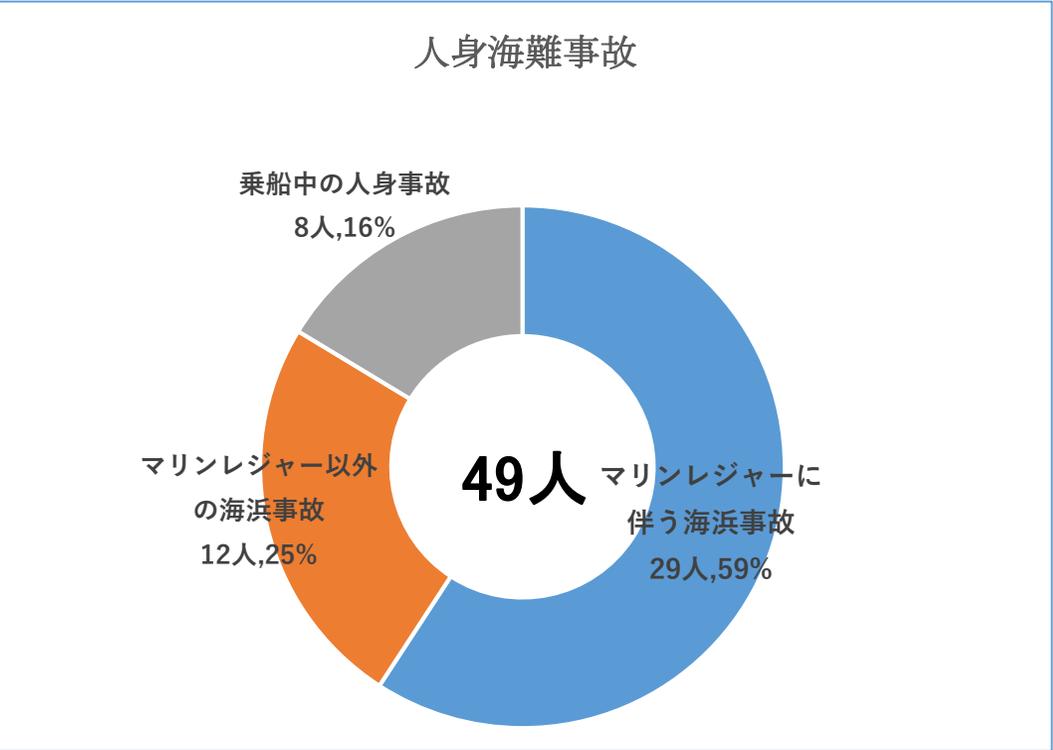
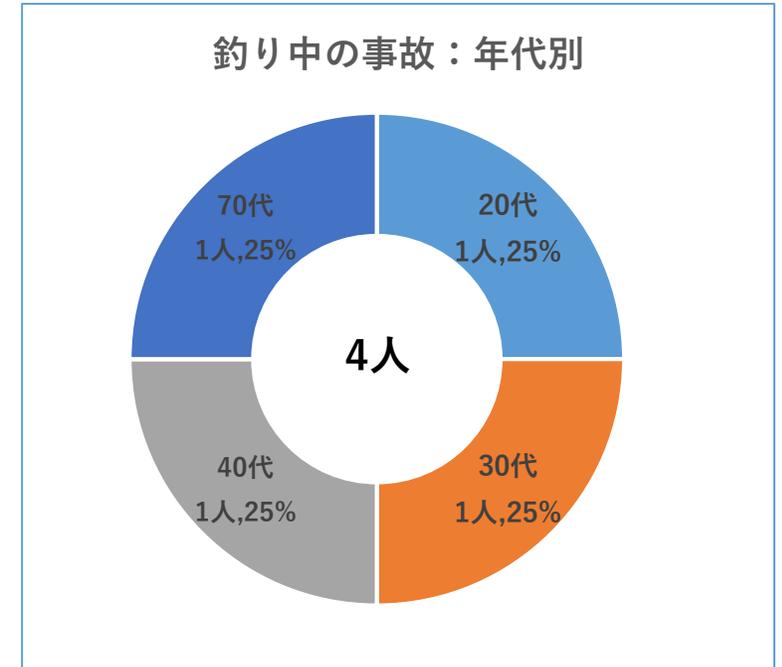
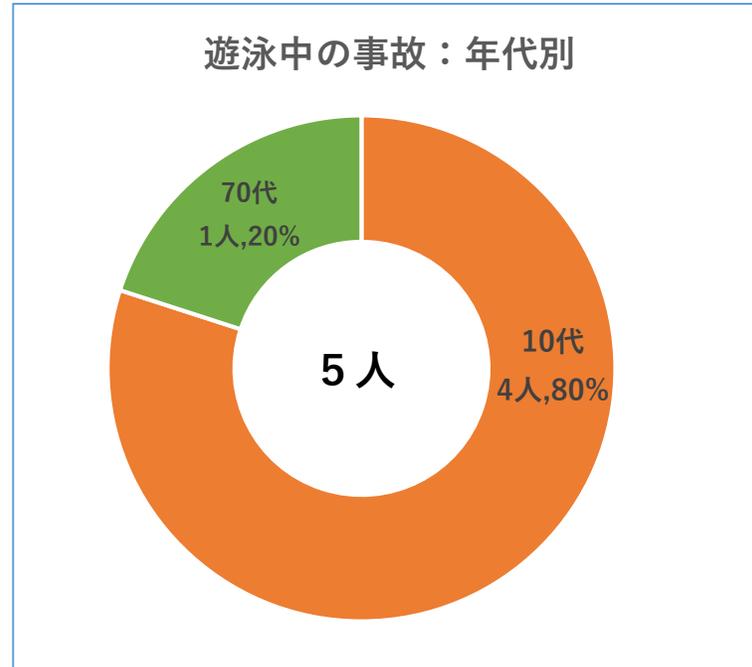
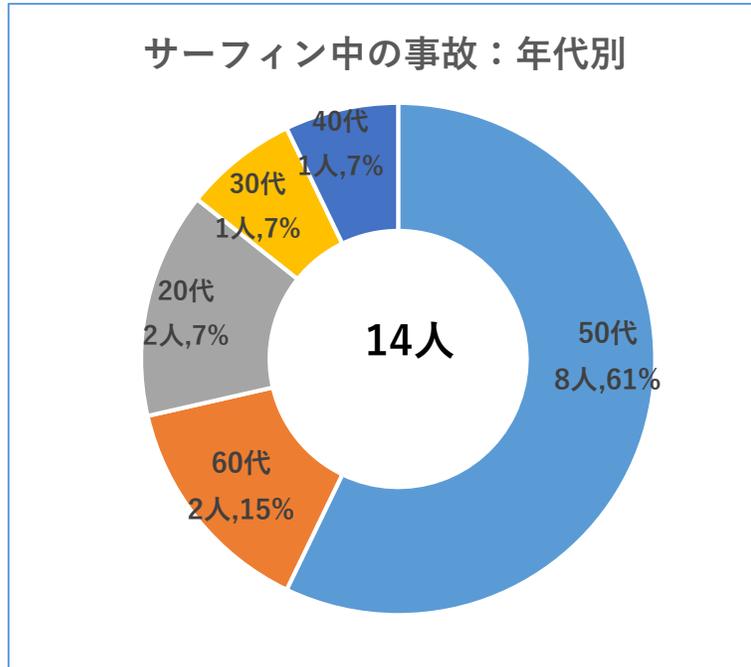


令和5年 銚子海上保安部（勝浦海上保安署含む）管内における人身海難事故分析



令和5年における銚子海上保安部（勝浦海上保安署含む）管内の人身海難事故は49人で、マリンレジャーに伴う海浜事故は29人（59%）である。マリンレジャーに伴う海浜事故の内訳は、サーフィン（14人：48%）、遊泳（5人：17%）、釣り（4人：14%）の上位三種類のみで全体の79%を占めている。

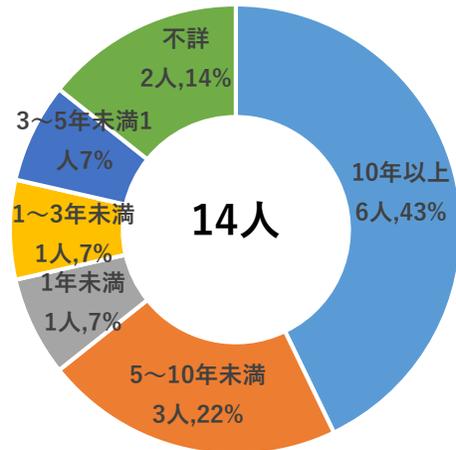
令和5年 銚子海上保安部（勝浦海上保安署含む）管内におけるマリネジャーに伴う海浜事故状況（年代別）



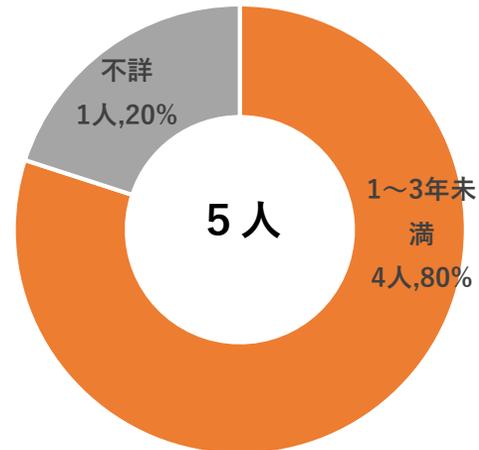
マリネジャーに伴う海浜事故の年代は、サーフィン中の事故が50代（8人：61%）、遊泳中の事故が10代（4人：80%）が多く、釣り中の事故は、年代に関係無く発生している。

令和5年 銚子海上保安部（勝浦海上保安署含む）管内におけるマリッジジャーに伴う海浜事故（経験年数別）

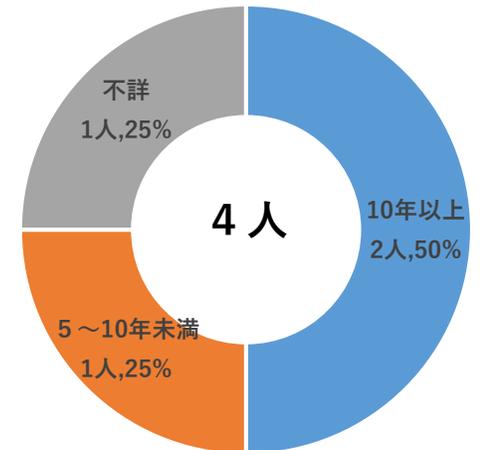
サーフィン中の事故：経験年数



遊泳中の事故：経験年数別



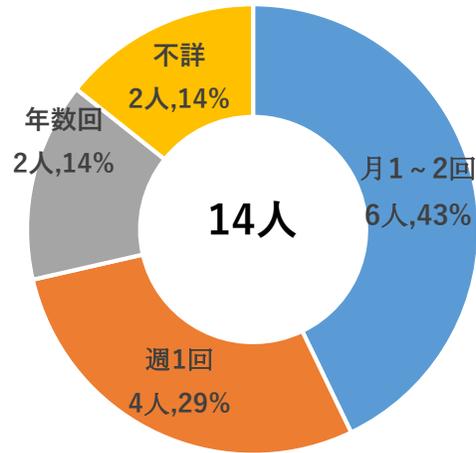
釣り中の事故：経験年数



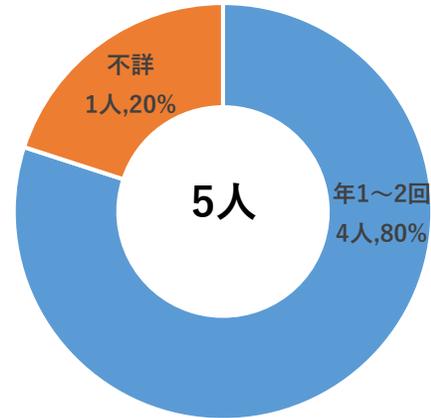
マリッジジャーに伴う海浜事故の経験年数は、サーフィン中の事故が、10年以上（6人：43%）、釣り中の事故が10年以上（2人：50%）が最も多く、経験年数の長い者の事故が多かった。一方、遊泳中の事故は1～3年未満（4人：80%）が最も多く、経験の浅い者の事故が多かった。

令和5年 銚子海上保安部（勝浦海上保安署含む）管内におけるマリンレジャーに伴う海浜事故（活動頻度別）

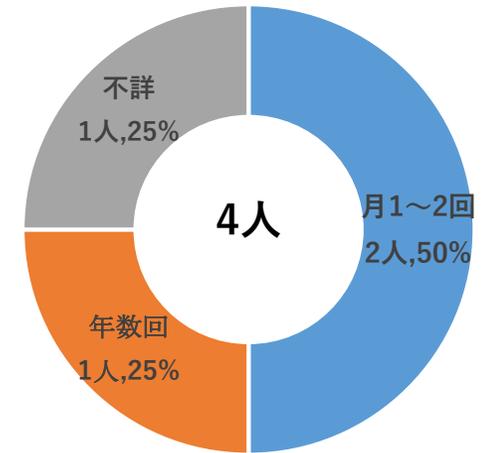
サーフィン中の事故：活動頻度別



遊泳中の事故：活動頻度



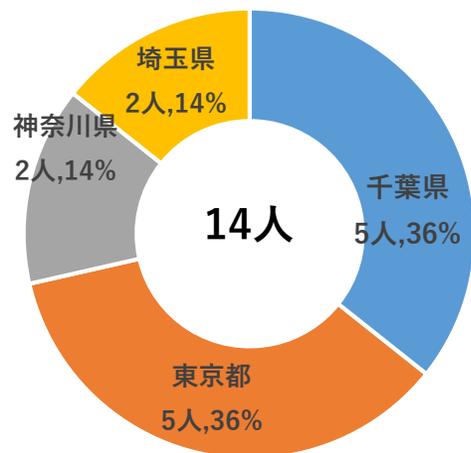
釣り中の事故：活動頻度別



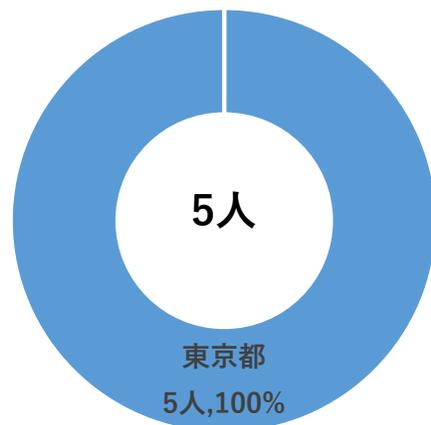
マリンレジャーに伴う海浜事故の活動頻度は、サーフィン中の事故が、月1~2回（6人：43%）、遊泳中の事故が、年1~2回（4人：80%）、釣り中の事故が、月1~2回（2人：50%）が多かった。サーフィンにおいては、活動頻度の高い者の事故が多く発生し、遊泳においては、活動頻度の低い者の事故が多く発生している。

令和5年 銚子海上保安部（勝浦海上保安署含む）管内におけるマリナーに伴う海浜事故（県別）

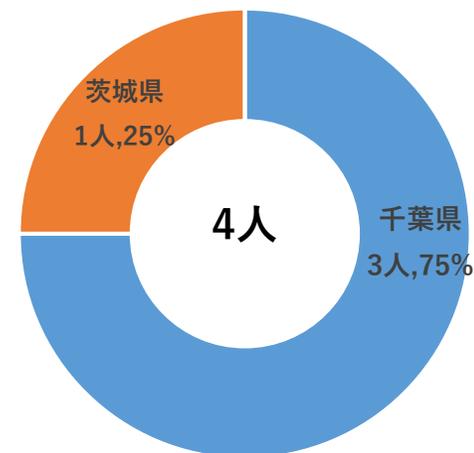
サーフィン中の事故：県別



遊泳中の事故：県別

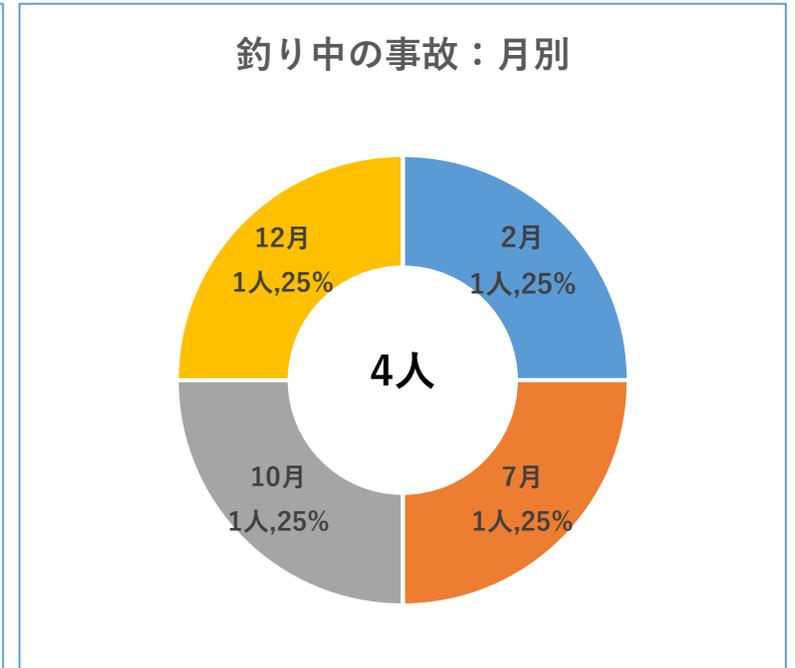
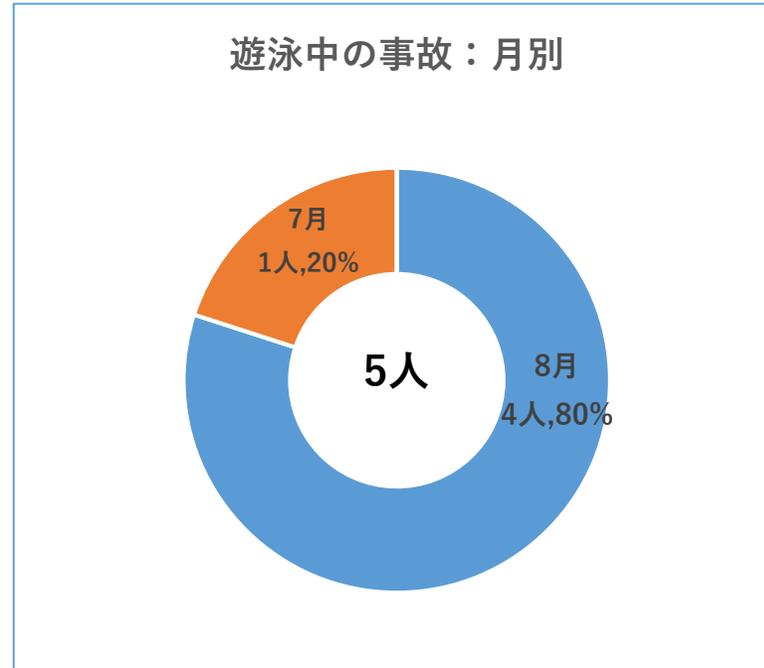
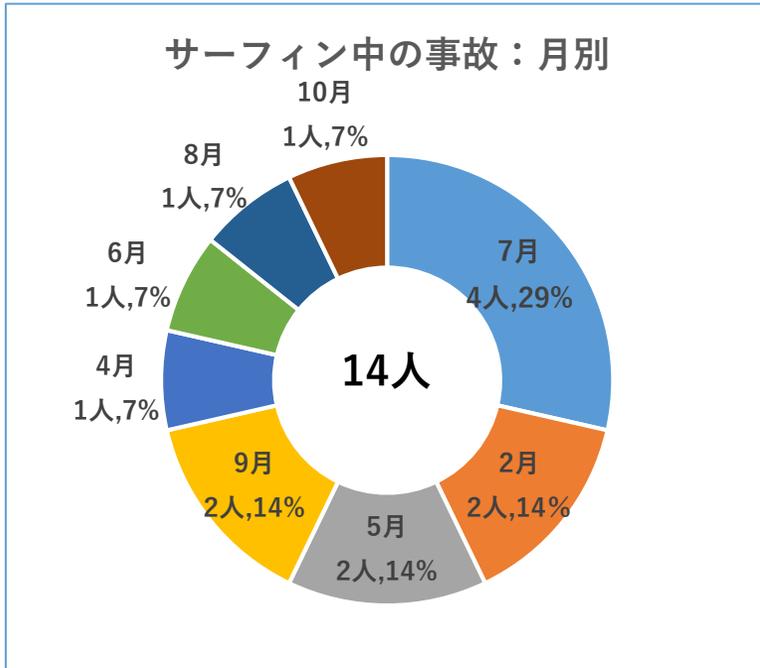


釣り中の事故：県別



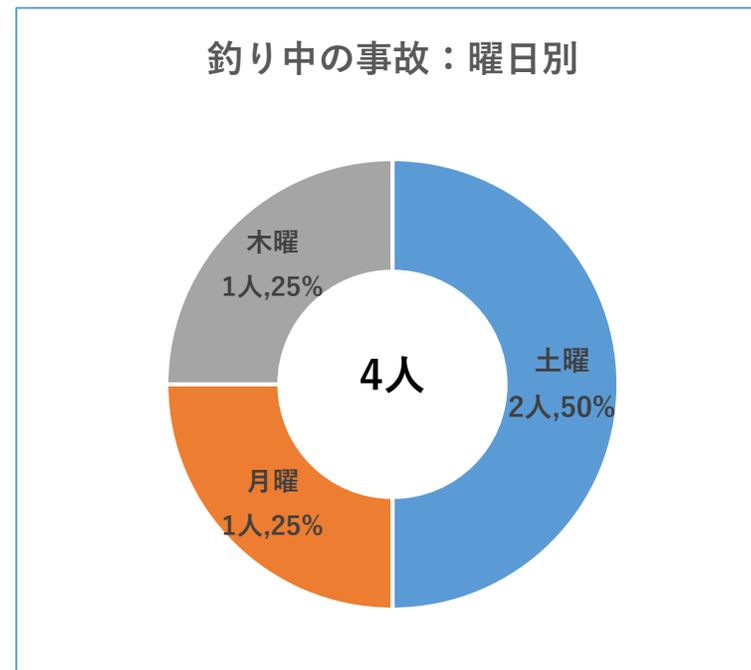
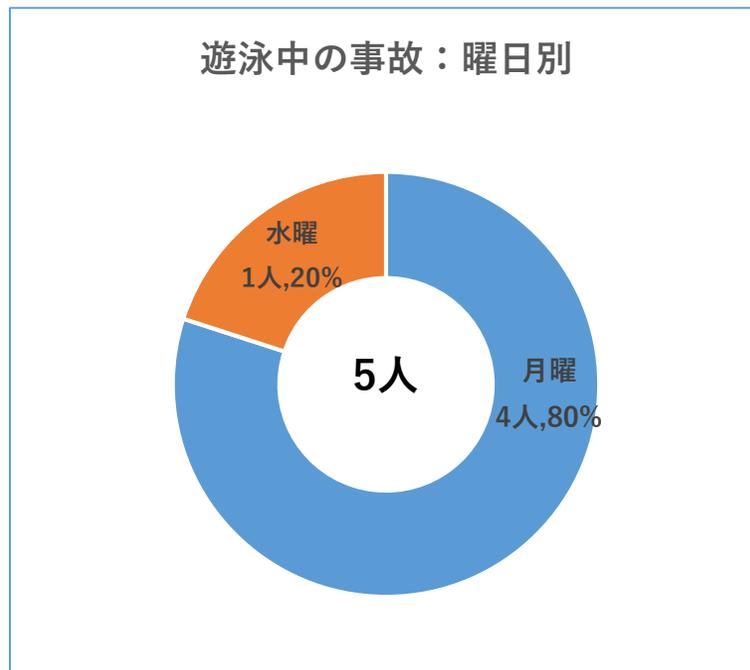
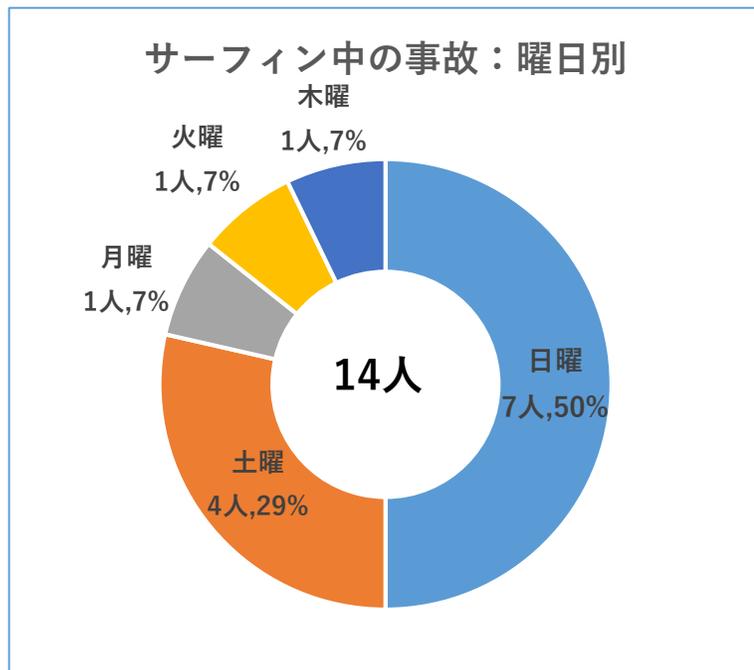
マリナーに伴う海浜事故における事故者の居住都道府県は、サーフィン中の事故が、千葉県・東京都（各5人：各36%）、遊泳中の事故が東京都（5人：100%）、釣り中の事故が、千葉県（3人：75%）が最も多く、県内者及び隣接都道府県から来訪した者の事故が多く発生している。

令和5年 銚子海上保安部（勝浦海上保安署含む）管内におけるマリナーに伴う海浜事故（月別）



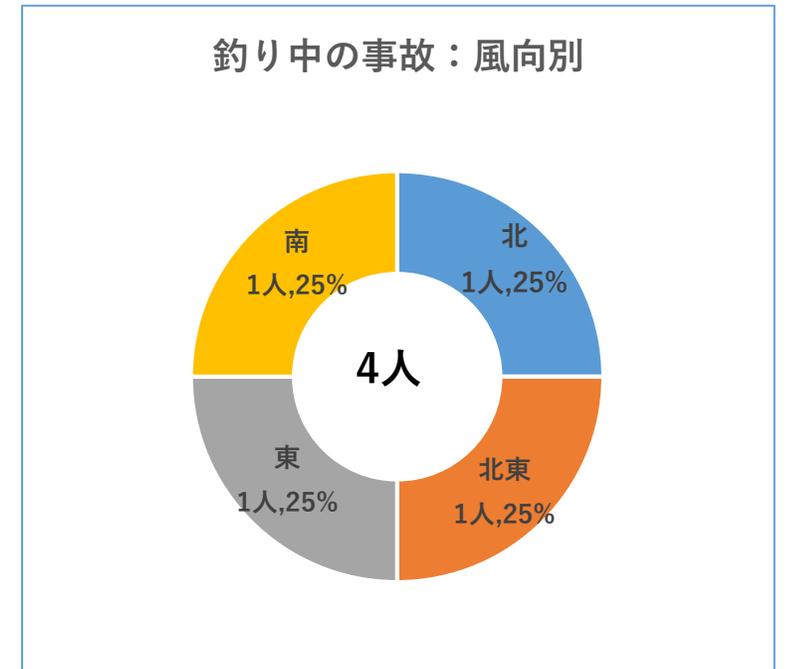
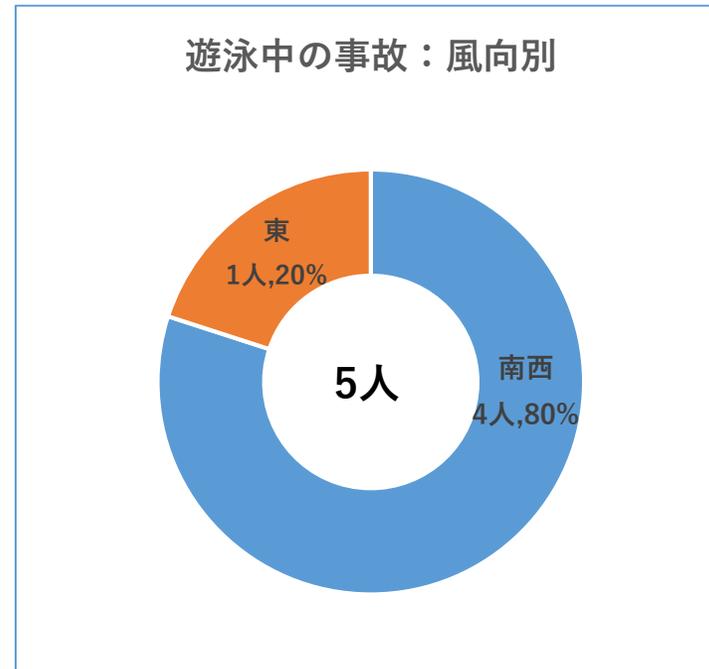
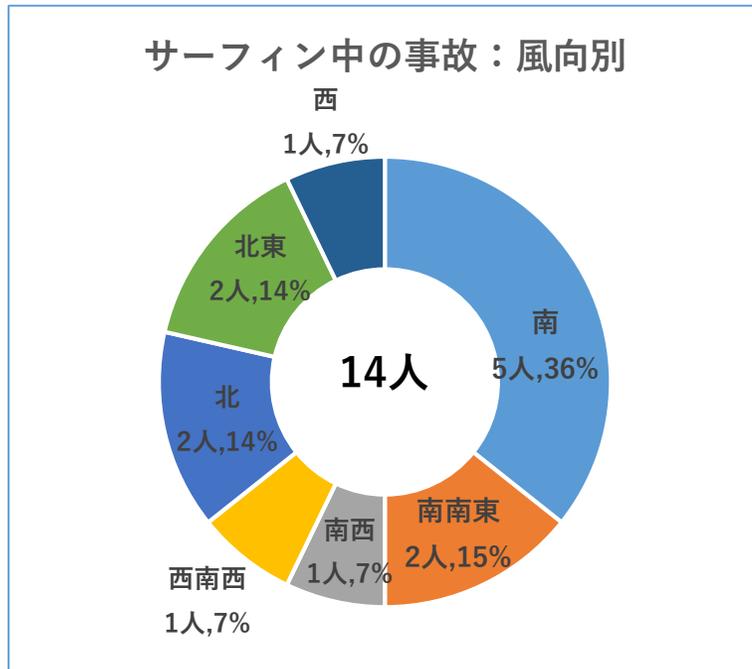
マリナーに伴う海浜事故の発生月は、サーフィン中と釣り中の事故は年間を通じて発生しており、遊泳中の事故は全て夏期休暇シーズンである7、8月に発生している。

令和5年 銚子海上保安部（勝浦海上保安署含む）管内におけるマリネレジャーに伴う海浜事故（曜日別）



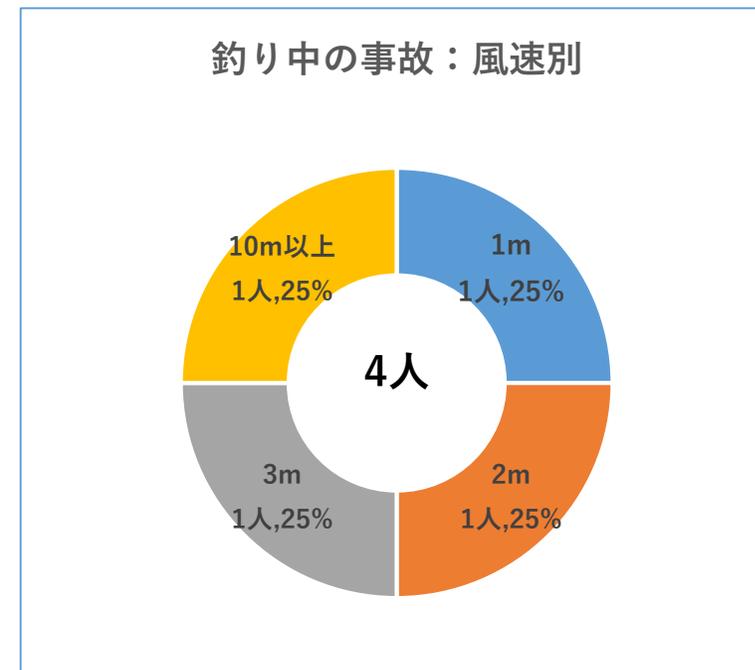
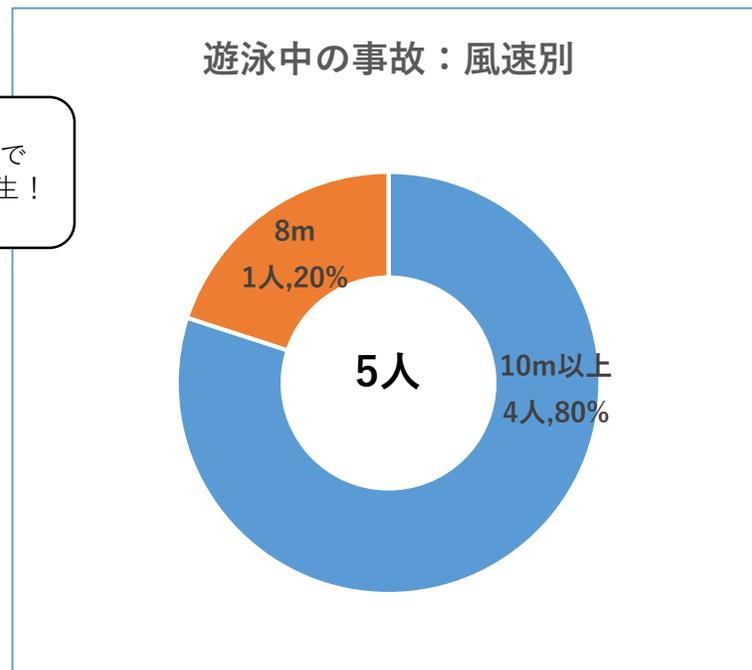
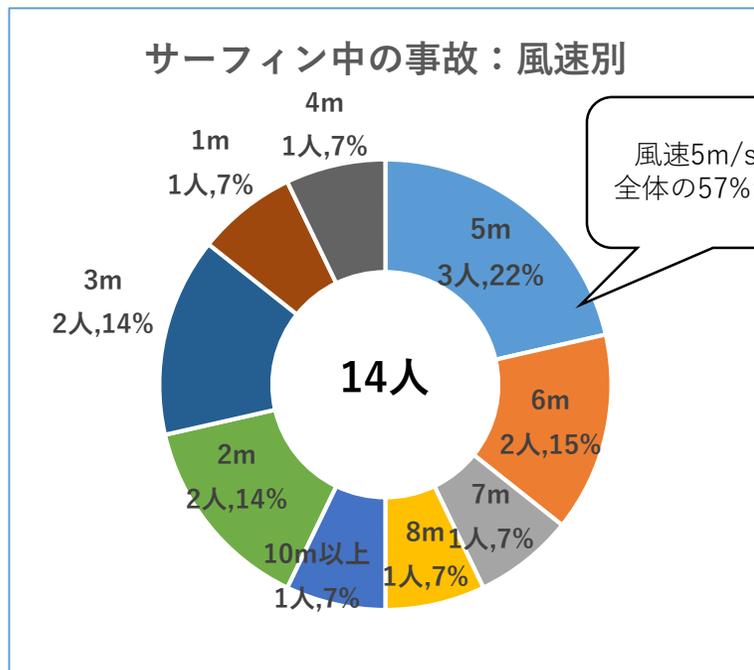
マリネレジャーに伴う海浜事故の発生曜日は、サーフィン中の事故が、日曜・土曜（計11人：79%）に多発しており、遊泳中の事故が、月曜日（4人：80%）、釣り中の事故が、土曜日（2人：50%）に最も多く発生している。

令和5年 銚子海上保安部（勝浦海上保安署含む）管内におけるマリナーに伴う海浜事故（風向別）



マリナーに伴う海浜事故は、サーフィン中の事故が、南よりの風（南～南西、計9人：65%）、遊泳中の事故が、南西（4人：80%）の時に多発している。釣り中の事故は、風向に関係無く事故が発生している。

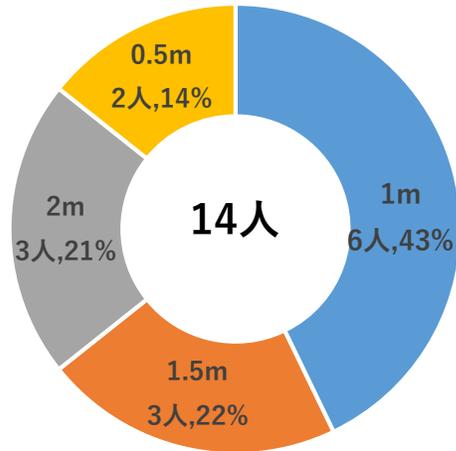
令和5年 銚子海上保安部（勝浦海上保安署含む）管内におけるマリネレジャーに伴う海浜事故（風速別）



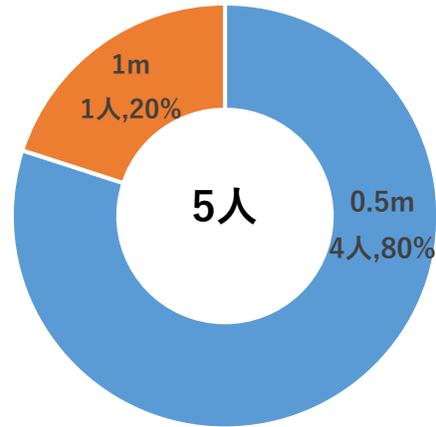
マリネレジャーに伴う海浜事故発生時の風速は、サーフィン中の事故が、5m以上（計8人：57%）、遊泳中の事故は10m以上（4人：80%）が多く、風が強い時の事故が多発している。釣り中の事故は、風速に関係無く事故が発生している。

令和5年 銚子海上保安部（勝浦海上保安署含む）管内におけるマリネレジャーに伴う海浜事故（波高別）

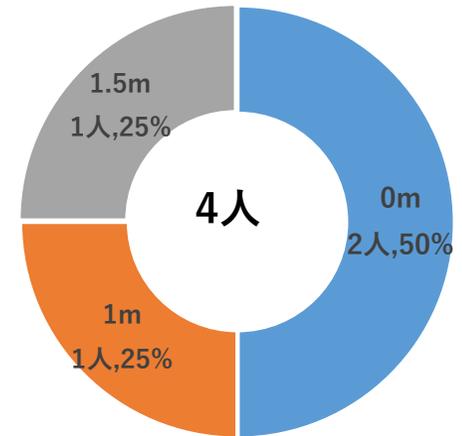
サーフィン中の事故：波高別



遊泳中の事故：波高別



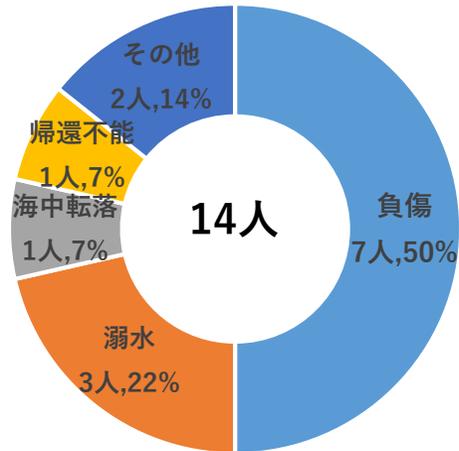
釣り中の事故：波高別



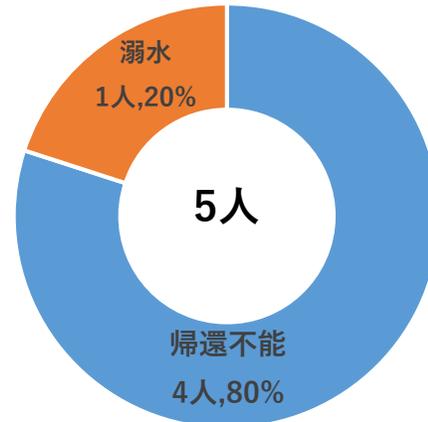
マリネレジャーに伴う海浜事故発生時の波高は、サーフィン中の事故が、1m(6人:43%)、遊泳中の事故が、0.5m(4人:80%)、釣り中の事故が、0m(2人:50%)が多く、サーフィン中の事故は比較的波高が高い時、遊泳中・釣り中の事故は波高が低い時にも発生している。

令和5年 銚子海上保安部（勝浦海上保安署含む）管内におけるマリナーに伴う海浜事故（事故内容別）

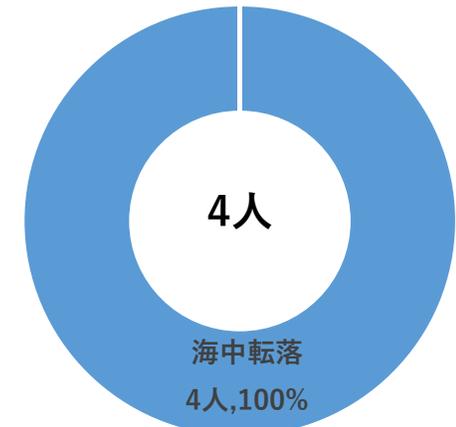
サーフィン中の事故：事故内容別



遊泳中の事故：事故内容別



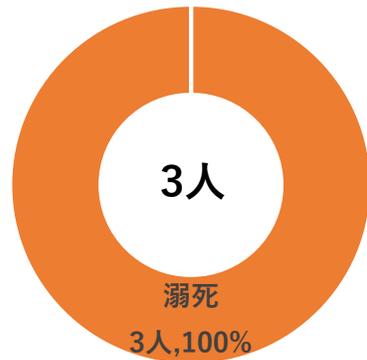
釣り中の事故：事故内容別



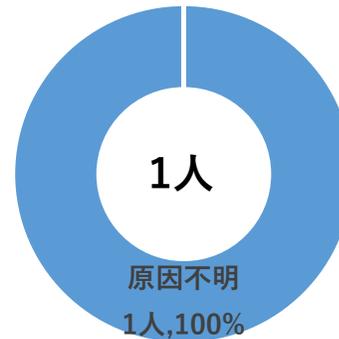
マリナーに伴う海浜事故の事故内容は、サーフィン中の事故が、**負傷**（7人：50%）、遊泳中の事故が、**帰還不能**（4人：80%）が多く発生しており。釣り中の事故は、**全て海中転落**である。

令和5年 銚子海上保安部（勝浦海上保安署含む）管内におけるマリネジャーに伴う海浜事故（死因別）
※行方不明者を含む

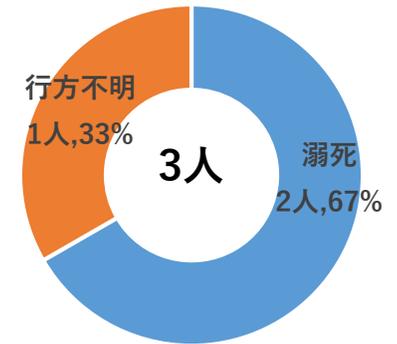
サーフィン中の事故：死因別



遊泳中の事故：死因別



釣り中の事故：死因



マリネジャーに伴う海浜事故の死因は、サーフィン中の事故は全て溺死、遊泳中の事故の死因は原因不明、釣り中の事故は溺死（2人、67%）となっており、大部分を溺死が占めていた。

死亡率は、サーフィン中の事故が21%、遊泳中の事故が20%、釣り中の事故が75%となっている。

各マリンレジャー愛好者への注意事項

サーフィン中の事故

- ・経験年数の多い者の事故が多く、過信せず無謀な行動は止めてください。
- ・遊戯場所での離岸流等の発生状況の事前確認をしてください。
- ・単独での遊戯は避け、複数の者が居る場所で遊戯してください。

遊泳中の事故

- ・監視員のいる開設海水浴場で遊泳し、離岸流に十分注意してください。
- ・風が強い日の遊泳は避けてください。
- ・遊泳能力、自身の体力等を考慮し、安全第一を心がけてください。

釣り中の事故

- ・最新の気象・海象情報を入手し、風や波が高い日の釣りを避けてください。
- ・釣り中、防波堤・釣り場へ移動中等、海中転落に注意してください。
- ・救命胴衣を着用し、単独では無く、複数で行動してください。